



おくすり通信

No. 29 便秘治療薬

こんにちは、薬剤科です。今回は便秘に用いられるお薬について説明していきます。

下剤は医療用だけではなく、市販医薬品として様々な種類が販売されています。そのため自分の症状にあった下剤を選択することが重要になります。**使用可能な年齢制限もあるため、必ず医師、薬剤師にご確認下さい。**

《浸透圧性下剤》

「浸透圧性下剤」とは便の容量を増大させ軟らかくし、排泄を促す下剤です。**腸管内の水分を吸収して、便を軟らかくして出しやすくする**作用があります。**習慣性が少なく、長期間投与も可能**なお薬です。酸化マグネシウムを含む下剤はOTC薬（一般で市販されている薬）としても販売しています。

種類	一般名	商品名	特徴
塩類下剤	酸化マグネシウム	マグミット、重カマ	便を軟化して、腸管を刺激する。
	マクロゴール 4000	モビコール配合内用剤	水で溶解して内服する。 2歳以上の幼児にも使用できる。
膨張性下剤	カルメロースナトリウム	バルコーゼ	多量の水分を吸収して膨張する。
糖類下剤	ラクツロース	モニラック、ラグノスNF	浸透圧を利用して下剤効果を示す。 7歳以上の小児にも使用できる。

OTC薬：ミルマグ液、スラーリア便秘薬、スルーラック デルジェンヌ（酸化マグネシウム配合）

《刺激性下剤》

「刺激性下剤」とは腸を刺激して腸管の蠕動運動を促進させる下剤です。蠕動運動が起こるため、**腹痛を感じやすく依存性が出現しやすい**お薬です。また**妊婦は刺激性下剤が禁忌**となります。

刺激性下剤はOTC薬にも多いため、参考にしてみてください。

一般名	商品名	OTC薬	特徴
センナ	アジャストA、ヨーデルS、アローゼン顆粒、ピムロ顆粒	コーラックハーブ センナ顆粒	腸内細菌により活性化され、大腸を刺激する。
センノシド	プルゼニド、センノサイドなど		
ダイオウ配合	セチロ配合錠	大正漢方便秘薬	瀉下作用がある生薬
ピコスルファートナトリウム	ラクソベロン錠・内用液 シンラック錠・内用液など	ピコラックス ピューラック・ソフト	大腸の腸内細菌が産生する酵素により下剤作用を示す
ピサコジル	テレミンソフト坐薬	コーラック	直接、腸管を刺激する
炭酸水素ナトリウム・無水リン酸二水素ナトリウム配合	新レシカルボン坐剤	新レシカルボン坐剤S (第3類医薬品)	腸内で炭酸ガスを発生し、蠕動運動を亢進することで排便を促す。

次回は新しい作用機序の便秘治療薬について詳しく説明していきます。

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。